



碧南ロータリークラブ週報

第2912回例会 令和元年5月29日(水)

- 会長 鈴木 健三
- 幹事 角谷 修
- 会場監督(SAA) 栗津 康之

2018-2019 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



インスピレーションになるう

- 会報委員 岡本彰人・鈴木きよみ・小笠原良治・新美真司

● 斉 唱

ロータリーソング「ロータリー讃歌」

● 本日のお弁当

小伴天

● 本日のお客様

エシカル・ペネロープ(株) 代表取締役
NPO法人フェアトレード名古屋ネットワーク 理事 原田さとみ氏

● 本日の卓上花

シャクヤク、カーネーション、アレカヤシ

会 長 挨拶

皆さん、こんにちは。

先週の土曜日、私の同業者の趣味の集まりに出席してきました。趣味と言っても、正確には日本歯科医師アマチュア無線連盟総会という、災害時には国から協力要請が来るというなかなかの集団であります。メンバーの半分以上は大学の電子工学部を卒業してから歯科医になった者で構成されていて、無線が好きで好きでたまらないエキスパートでもあり、その一方、私のように鉄道模型や乗り鉄をやりすぎて、模型作りにも飽きてしまい、今は休みを見つけては地方の既に廃線になった駅周辺を巡るとい、いわゆる廃線跡歩きが趣味のかなり変わった歯科医ばかりの集まりになっております。そんなメンバーでも総会では毎回真面目に意見を出し合い、今回も震災時に少しは皆さんに参考になることをざっくり言って2つ取り上げてみます。



鈴木健三会長

1つ目は、大震災時には携帯電話、無線機のどちらを使う場合も、いわゆるアンテナ塔が確

保されていなければ全く役に立ちません。特に無線を使う場合は、より遠くまで電波が届くようにより高いアンテナの存在が非常に重要になります。但し、現在まで日本で起きた災害時には、各個人が保有するアンテナや au、docomo をはじめとする各携帯電話会社のタワーのほとんどは最初の地震や津波で倒れてしまい、修復までの数日間は全く役に立たなかったようです。私が高校生の際は使用する電波帯がテレビの NHK の周波数と近かったため、相撲中継時に近所のテレビに何度も飛び込み、ご迷惑を掛けました。そんなこと無線オタクの人でも、現実には震災時に自宅の修繕や突然失った生活の復旧作業に追われ、震災地以外と連絡を積極的に取るために寝食を忘れてアンテナ塔を建て直すという余裕のある光景は今まで全く見られなかったそうです。

2つ目は、停電した場合、プリウスをはじめとするハイブリッド車や電気自動車から電源が取れると言われていますが、実は一般の自動車のバッテリーからでも短時間分ですが、かなり容易に貰うことができます。この場合の前提条件は非常時ですので、鍵が掛かっていない車から勝手に貰うことになります。

以上の 2 点だけでも頭の中に入れておけば、震災の初期には随分助かり、あとはトイレと空腹を数日頑張れば救援を受けることができるそうです。

さて、本日の大切な卓話のお客様である原田さとみ様とは、20 年以上前にラジオ局の担当を歯科医師会がやっております、関係者の方から一度だけ紹介された記憶がございます。当時から東海地方だけで活躍されているは勿体無いオーラがかなり出ておりましたので、現在のグローバルなご活躍ぶりには大変嬉しく思っております。

本日の例会もよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 例会変更のお知らせは、幹事報告書の通りでございます。
- ・ ローターレート変更のお知らせが届いております。現行 1 ドル 112 円から 110 円となります。
- ・ 次週の例会終了後に第 12 回の理事会を開催致しますので、理事の皆様よろしくお願い致します。



角谷 修幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

| | |
|--|---------------|
| 総会員数 68 名 (内出席免除者 18 名の内出席者 11 名) 出席者 55 名 | |
| 出席対象者 55 / 61 名 | 出席率 90.16% |
| 欠席者 13 名(病欠者 0 名) | 前々回修正出席率 100% |

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

- 杉浦 秀延君 本日、卓話講師 原田さとみ様をご紹介します。よろしくお願いします。
- 長田 康弘君 碧南交通安全協会にお世話になることになりました。よろしくお願いいたします。平岩辰之さん、ごちそう様でした。
- 石井 和哉君 平岩辰之さん、長田康弘さん、楽しい時間をいただきました。ありがとうございました。

卓 話

「地域と世界を、今と未来をつなぐ“地球とのフェアトレード”」

エシカル・ペネロープ㈱ 代表取締役

NPO法人フェアトレード名古屋ネットワーク 理事

原田さとみ氏



原田さとみ氏

皆さん、こんにちは。原田さとみと申します。今日はよろしくお願い致します。大府市出身です。ですから、碧南市はプールに泳ぎに来たり、遊びに来たりしていましたが、大人になってから名古屋に住んで、パリに行ったりしてございまして、なかなか来る機会がありませんでしたので、今回お話をいただいた時にすぐに「行きたいです。」と返事をさせていただきました。とにかく地元に戻ってきたという感じで、方言も近いのかなという気が致します。今日はそんな地域と私たちが遠い所だと思っている世界の地域がつながる活動のお話をさせていただきます。

まずは、このマークがフェアトレードということを表すものです。フェアトレードとは、人・地球・社会に優しい取り組みのことを言います。アジアやアフリカ、中南米などの女性や小規模農家を対象としますが、そういった地域はどうしても社会的、経済的に立場の弱い方々が集まってしまいます。そういう地域にこそお仕事の機会を生み出します。そして、公正な対価をお支払いすることで、彼らは自らの力で暮らしを向上し、自立することで児童労働や貧困問題の解決につながるのがフェアトレードと言われております。そしてもう1つ、フェアトレードは公正で平等なおもいやり・おかげさま貿易というふうにも言われます。農薬や化学肥料に頼らない自然農法を大事にしております。生産地で採れる自然素材と伝統の技術、そして、手の仕事を大切にしてお仕事を継続的に生み出す訳です。そのことによって、地域に根差した文化や伝統、環境を守り続けることにもつながり、持続可能な社会の実現を目指しております。「持続可能、持続可能」と色んな所で言われますけれども、実はこういう所で持続可能が消えてしまうと連鎖的に私たちの元に色んな商品が届かなくなるということになります。

私のきっかけはフェアトレードのチョコレートから始まりました。タレントをしながらペネロープ・パリ・ペティヨンというファッションのセレクトショップをやっておりました。ここでそのチョコレートを売ろうという所から始めたのがこの活動のきっかけです。売ると

いうことで何か役に立てるのではないかと思いました。

次に私が取り掛かるのは、お洋服屋さんですのでファッションショーを行ってきました。このファッションショーは2009年から始めまして今年で10周年になります。

私は日本の政府開発援助（ODA）を行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行っている JICA 中部のオフィシャルサポーターになりました。オフィシャルサポーターになることで色んな地域に渡航することができるようになりました。フェアトレードをやっている地域に行きまして、JICA の日本が行っております国際協力・開発の活動を見まして、皆様にお伝えするというのがオフィシャルサポーターの役割です。

自分が買っているもの・使っているものが、誰がどこでどうやって作っているものなのかを考えるようになるのが、フェアトレードのスタートです。実際に私たちはとても便利な状況にいます。色んなものがすぐに安く手に入ります。ですが、「それで良いのかな。」と考える子供を増やすのが、今の私の課題です。多分、私たち以上の年齢の大人たちは、楽なものが良いと思ってしまいます。でも、今の子供たちは教科書の中、センター試験でもフェアトレードが出てきますので、自ずとそれがエシカル消費につながっていきます。ということで、我がエシカル・ペネロプの理念がこちらです。

1. 地球環境に負担をかけないオーガニック素材や天然・自然素材、リサイクル素材などを使用。
2. 生産者に対し正しい労働条件で公正な賃金で、人や社会への配慮のあるフェアトレードであること。
3. 地域に伝わる伝統技術・製法・産業を活かし継承する努力をしていること。
4. 魅力的なデザインで、確かな品質であること。

全てはエシカル（ethical）＝思いやりというふうに説いています。

SDGs（エスディージーズ）というのがありまして、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されており、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。国連が提唱している世界の目標をみんなで一緒に少しずつやっていきたいと思いますというのが、現在主流になりつつあります。この中に私たちが唱えているフェアトレードはもちろんのこと、エシカルは当然関わってきますので、私たちが地道に行ってきた活動と社会を大きく動かしている企業の方々や社会で活動されている方々と共に動けると良いなということで、これぞ本当にグローバルだなと感じています。

どうもありがとうございました。

次回例会案内

令和元年6月12日（水） 卓話

知覧特攻平和会館 語り部 川床剛士氏